

神奈川県版 第380号 2019年12月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル

TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777

発行人 金子民夫 月刊1部100円 送料70円

昭和57年6月30日第三種郵便物認可

全日本年金者組合
神奈川県本部
〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:info@nenkinanagawa.com

11月30日現勢 組合員 10,643人
機関紙 6,399部
新 署 名 3,336筆



やるなら でっかく！ 文体で 歌に踊り、吹矢、ボーリング 多彩に楽しむ

◎全県年金裁判原告団会議 12月18日(水) 午後1時30分、県民ホール6階大会議室

11月14日、年金者組合神奈川県本部30周年記念事業「いきいき交流のひろば」が横浜文化体育館でおこなわれ、年金者組合が得意とする、サークル、手作りする、グループが全県からつどいました。交流広場の舞台では、きたがわてつさんのコ



舞台と会場も一緒に踊った11・14交流のひろば

ンサート、合唱、踊りジャズの演奏、ファッションショー。躍動の広場では、吹矢、ボーリング、ライジボール卓球、パン食い競争それぞれ工夫を凝らしおこなわれました。活動の歩み、体験広場では各支部の活動が展示されました。「キヨシのズンドコ節」踊りで幕を下ろしました。



支部サークルの展示コーナー

全県の高齢者が

いきいき1000人交流

年金者組合 神奈川県本部 30周年のつどい

女性部、名称変えて初総会

内田部長、大蔵局長で新体制

12月4日(水)第16回女性部総会を横浜・波止場会館で開催。元日本共産党参議院議員の吉川春子さんが慰安婦問題について話され、日本人慰安婦が名乗り、当日参加者は38支部87人。港北・旭・相模蔵敦子。



人気の竹細工



チンドン屋サークル

8支部が 目標達成

24日まで月間延長

秋の仲間増やし月間を12月24日まで延長し各支部奮闘しています。3日現在、相模原東、綾瀬、高津、青葉、金沢、横浜西、麻生の8支部が目標を達成しました。厚木、座間支部が目標達成に残り1人と追いかけています。8月に中大支部で多くの退会者を出し、その克服に手間取っていますが、小支部の奮闘が光っています。



年金相談



「ハイ、健康です」



紙芝居



パン食い競争



「キヨシのズンドコ節」踊り



“まと”へ吹矢



ボーリング

■年金相談会

1月14日(火) 午後1時～4時30分、県本部事務所

事前に電話いただければ幸いです

社会保障の切り捨て許せない 港北区で「輝け」500人 横浜にカジノはいらない!!



第14回「輝け高齢期かながわのつどい」in港北
「ミニ年金学習」も開かれ「大年金学習会」となった

第14回「輝け高齢期かながわのつどい」in港北「11月26日、港北公会堂で開催され、500人あまりが参加し学び

運動を交流し元気の出る集会となりました。つどいは地元のジャズ演奏と梅村忠三実行委員長のあいさつで開

会。来賓として港北区長の代理として高齢・障害支援課の中村秀夫

課長が挨拶立憲民主党の中谷一馬衆議院議員

大山奈々子日本共産党県会議員の挨拶がありました。

記念講演では、本田

を「国民の共有財産」として、給付費に充てて残った部分を積み立てたものです。積立金の中には、年金

誰の年金積立金は誰のものでしょうか

誰が見ても積立金は国民の共有財産。平成29年度末の年金積立金は、公務員の年金も含まれると約2兆円もあり

国は「公的年金は世代間の仕送りだから積立金はあなたのものではない」と言

います。積立金は誰のものか。また、誰のために負担してきたのか。公的年金制度の始まりは自分の老後のための保険でした。

でも、ほとんどの人はそう思って、少ない収入の中から保険料を納めているので

す。経営者や自営業の方は納めないと財産の差押えを覚悟しなければなりません。

公的年金の積立金は、国が毎年集めた保険料の内、給付費に充て

て残った部分を積み立てたものです。積立金の中には、年金

を受けずに亡くなった人や5千万円とも言われた「消えた年金記録」の保険料も無年金者の保険料も含まれています。



年金研究者 廣部正義

厚生年金法第34条では「積立金は政府等が保有しつづ

く」とあるように、政府は国民が納めた積立金を保管・管理

しているだけです。丁度、子どものお年玉を親が貯金してい

るようなものです。誰が見ても国民(加入者)のもの(共有財産)

です。したがって、あなたのものでもありません。

【注】公務員などが加入する共済組合員の積立金は、それぞれの共済組合連合会などが管理運営している。

11月29日「30周年記念沖縄学習の旅」は北海道、愛知の参加者を含め46人で出発。1日目は、軍隊をなくした



「ひめゆりの塔」に献花。大浦湾の浜では、侵入禁止フロート

の向こうに、埋め立て用の重機が動いている様子が見え

ました。3日目の石垣島の「八重山博物館」

「平和記念館」では、日本軍から強制移住させられた島民の殆どの人々がマラリアで亡くな

年金が減るなんて... 加入時の様子知りた

「入社時などで、将来の年金について、会社などがどんな説

話を追いかけていくことになりました。増本弁護士団長は



庭一面に咲き、陽に照らされ千両の実は、本当に珊瑚のよう

神奈川 年金者交芸

- 大漁旗まとい爽やかなのど自慢 相模原南支部 押切彰子
- 白寿冬知古との邂逅 秦野支部 白木洋子
- 清流の事なき如き野分あと 秦野支部 吉岡淑子
- 秋の風心寂しや胸の内 秦野支部 中村節子
- 引き出しの隅にひっそりひよんの笛 港南支部 石川榮子
- 内臓をまづは一箸初秋刀魚 戸塚支部 渡部梯子
- ぼんやりとある日曜の寒苗 逗葉支部 長谷川紀美子
- 信州の林檎に映るわが笑顔 逗葉支部 網岡寿江
- イケメンの案山子倒れて竹一本 愛川支部 萩田美智子
- 電車内マスクとスマホ花ざかり 愛川支部 山口とみえ
- 天高し国会審議は波高し 愛川支部 田辺弘己
- 税金で桜見る会俺したい 横浜緑支部 野中英治
- 木枯らしに桜見る会散りはじめ 横浜緑支部 斎藤 健
- 七月で九十二歳自画自賛 横浜緑支部 小高ルリ子

わがまちの花はな

あかい珊瑚を沢山 付けた千両の花